

パブリックサービス・インターンシップ科目について

担当：中曽根玲子

1. パブリックサービス・インターンシップの意義

- ・公務員の仕事を知り、職業としての将来像をより具体的にイメージすること
- ・公務員の職業意識を知ることができること
- ・自分の適性に合っているかを確認できること
- ・公務員試験に向けての勉学（科目修得など）のモチベーションアップとなること

2. パブリックサービス・インターンシップ科目

- ・PCAP パブリックサービスキャリア・コース登録学生のための選択科目（2・3年生）

【アドバイス1】2年次末には、3年次進級試験があるので、登録継続要件を充たせるように計画的に学修しよう！

- ・本科目の単位は、正課授業として要卒単位に含まれる（1単位 or 2単位）
- ・履修登録は、インターンシップ実習後に手続きを行う
- ・履修登録（単位申請）前であっても、インターンシップの応募時の相談から専任教員のサポートを受けることができる

【アドバイス2】インターンシップに行くに当たって、また将来の行政官として基礎法律学Ⅰ（憲法、行政法 A・B）、行政学 A・B、公共政策等を履修していることが望ましい！

3. 実習先と実習日数

1) 実習先についての条件

- ①学部学科の正課授業として単位認定されるインターンシップと重複できないこと
- ②**実施主体**が官公庁及び地方自治体のインターンシップであること
 - ➡ キャリアサポート課を通して情報提供される場合は、これに該当する
- ③インターンシップの内容が、**行政職等**として経験するものであること
 - ➡ 実施先・場所が、実施主体の組織内であること

2) 実習日数と単位

◆2単位科目（パブリックサービス・インターンシップⅡ）の場合

原則：2週間（10日）以上 ＝ **70時間**（1日7時間換算）の就業体験

例外：2箇所の就業体験を合計して10日以上とする（学年を跨いでも構わない）

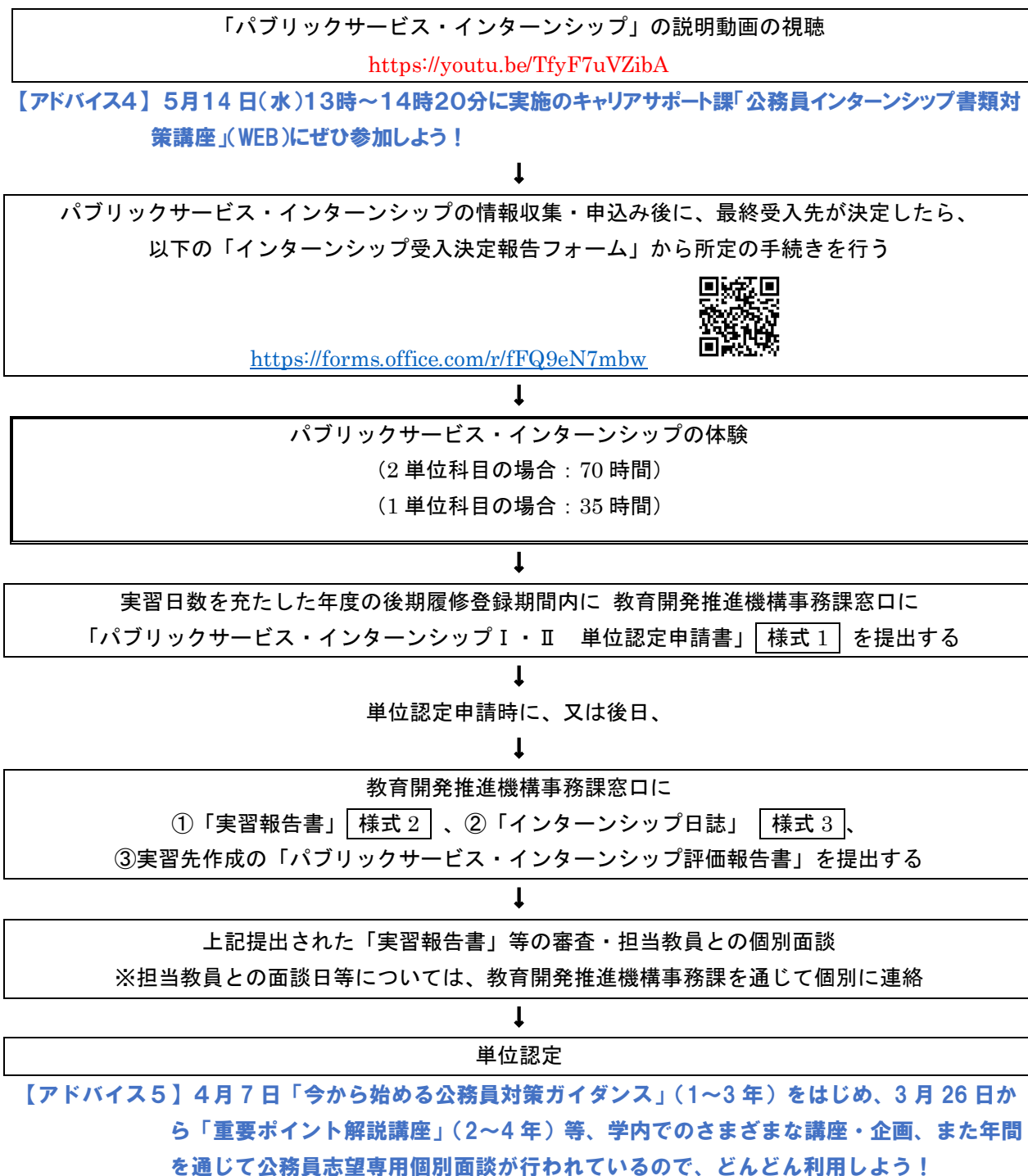
【アドバイス3】春期のパブリックサービス・インターンシップの応募先は少ないので、注意しよう！

【令和 7 年度新設科目】

◆1単位科目（パブリックサービス・インターンシップⅠ）の場合

実習年度の後期履修登録前までに1週間（5日）以上 ＝ **35時間**の就業体験

4. 単位修得までの流れ



5. 問い合わせ先

渋谷キャンパス 教育開発推進機構事務課（百周年記念館 1 階）

月～金 10:00～18:00（12:50～13:50 閉室）、土曜閉室

電話番号 03-5466-6744